



ひなたぼっこ 通信



VOL 50

ご入園おめでとうございます



入園式

あたたかな日差しが園舎に差し込む春の日に、ひなたぼっこの入園式が執り行われました。主役は、ちあき君、ゆたか君、ひつき君、しゅうき君、ゆうひ君、ゆづきちちゃん、ことはちゃん、つむぎちゃんの8人です。音楽隊の演奏がはじまり、ちよっぴり緊張しながら、お母さんと一緒に入場。お父さんは子どもが入ってくる様子をじっと見つめます。これから始まる、ひなたぼっこのワクワク、楽しい日々の始まりです。あたたかい眼差しで見守る先生たち。新しいお友達に早く会いたいおひさま・おつきさまの子どもたち。子どもの成長を感じる在園のお母さん。入園式はみんなにとって、特別な時間です。おほしさまのみんな、入園おめでとう。これからいっぱい遊んで、いっぱい自然に触れて、たくさん太陽を浴びて、大きく大きく育ってね。

小林



りんご山の進級式

四月十一日、清々しい青空のもと、りんご山の森の広場にておひさまとおつきさまの進級式が行われました。今年もいつもお世話になっていく地域の方に出席していただき、お話しても伺うことができて、とても心温まる会でした。工作もありがとうございました。娘は赤ちゃんの頃からお姉ちゃんの送迎でりんご山に行っていました。四季折々移りゆく美しい景色、澄んだ空気、可愛らしい野花、地域の皆様の温かい眼差し…雨の日も雪の日も坂道を歩き(ハイハイもしたり)降園後も遊んだり母たちは語り合ったりした思い出の場所です。りんご山に來ると、大きな存在に包まれているような感じがします。地域の皆様が大切に守られてきた自然豊かな里山。この素晴らしい里山で子どもたちが過ごし、自然から得られる体験は宝物です。以前のように毎日通うことは無くなりましたが、今年度から保護者会でもりんご山を使わせていただきます。地域の皆様、いつもありがとうございます。これからよろしくお願いいたします。

※りんご山：旧ひなたぼっこのある中塔を園ではりんご山と呼んでいます。

青木(よ)



親子おさんぽ会

五月の気持ちいいお天気の中のお散歩会。

森を抜けて広場でのライゲン、お父さん達の鳩が印象的でした。子ども達は本当に可愛い鳩さんで暖かい気持ちになりました。さらに森の散策ではオトシブミを見つけたり虫をみつけたり目を輝かせる子ども達。豊かな自然の中に身を置いて心が洗われました。先生達とのゲーム。それぞれの先生と楽しみながらお互いを知る事ができ距離もグッと近づくことができ嬉しかったです。素敵なお一日になりました。

木村



畑しごと



毎年春の訪れと共に、始まる畑仕事。子ども達は、どんな野菜を育てようかと自分達で決めてます。おひさまの子ども達は先生と苗を買いに行き、みんなで苗を植えて成長を楽しみ、お世話をしてくれます。野菜がどんなふうに着っていくのか、その過程を知り楽しんでお世話をします。そして大切な野菜をみんなで頂くことができる喜びを感じることができるとして。私は今年、畑係のみんなと相談して子ども達が楽しめるティピを作りました。そこにはお花のつるが巻き付き葉や花が咲き、まるでテントのようになりました。

子ども達はそこに入り、楽しく過ごしてくれているようで、喜んでくれる子ども達を思い浮かべてとても幸せな気持ちになれました。自分の身体をつくる大切な食物を自分で育て、それを食べる。その大切さに気づき、これからその気持ちで大事にしていけたら良いですね。

阿部



園舎の大掃除



七月二十日土曜日、さわやかな夏空のもと、それぞれお父さんお母さんと登園したこともたちは、いつもと違うひなたぼっこ園舎の雰囲気になわそわとしていました。保育中のきらぼかさんたちに気を遣いながら、園舎大掃除が始まりました。すっかりなれっこになったおひさまたちのもと、おつきさま、おほしさまのみなで、たのしく遊んだ園の道具のお掃除をしました。ざぶんざぶんと洗われたお手玉たちが、輝いていました。

お父さんお母さんは、園舎の隅々まで大掃除しました。お互いに気づきあいながら、見事な連携プレーで頑張りました。園舎だけでなく、樹木のせん定、ハチの巣の発見、水道の掃除までしっかりやり遂げました。

園舎大掃除のあとは、スイカ割りを楽しみました。おひさまたちは、棒を手に、目隠し、回転、おつきさま、おほしさま、きらぼかさんの応援でスイカに向かって進み、えいやとスイカを割りました。最後はのぞみちゃんのお父さんが締めました♪

お散歩会からの短い期間で、大きく成長した園児たち。素晴らしい夏のひとときとなりました。

佐々木(父)

